



## 中野市民水泳大会

8月25日、市民プールにおいて中野市体育協会主催の「中野市民水泳大会」が開催されました。

当日は、照りつける太陽の下、130人の参加者が自由形や平泳ぎ、男女リレーなど20種目に分かれ、日頃の練習の成果を生かしゴールを目指して泳いでいました。

大会記録が何度も更新された会場では、学校の先生や友達、家族の大声援で大いに盛り上がり、声援を力に変えた参加者は、いつも以上の力を発揮していました。



## 中野市総合防災訓練

9月1日、延徳小学校グラウンドを主会場に中野市総合防災訓練を実施しました。

当日は、午前7時30分に市内南部を中心とした震度6強の大規模直下型地震が発生し、延徳地区で家屋の倒壊や火災などの被害が発生したことを想定し訓練を行いました。訓練に参加した皆さんは、いつ起こるか分からない災害に備え、真剣な面持ちで避難訓練や医療救助訓練、消火訓練など現地応急活動訓練を行っていました。



## 市長杯争奪市内高校野球大会

8月4日、市営野球場において「中野市長杯争奪市内高校野球大会」を開催しました。

当日は、中野立志館高等学校と中野西高等学校が対戦し、8対7で中野立志館高等学校が勝ち、初優勝を飾りました。小雨が降る悪条件の中でしたが、選手たちのはつらつとしたプレーで会場は熱気に包まれていました。

大会終了後には、新潟県上越市の関根学園高等学校を迎え、3校による交流試合を行いました。



## 2013 中野市民音楽祭

8月31日、市民会館ホールにおいて「2013 中野市民音楽祭」を開催しました。音楽を通じたまちづくりの推進と音楽文化の向上を目的に例年開催しており、51回目を迎えた本年は、市内の合唱団や吹奏楽団など日ごろ音楽活動をしている24団体が出演し、美しいハーモニーと迫力ある演奏を披露しました。

また、参加者全員で開会時に中山晋平先生作曲の「あの町この町」を、休憩後に久石譲氏作曲の「さんぽ」を、そして最後に高野辰之博士作詞の「故郷」を合唱し、会場は澄みきった歌声に包まれていました。



## 自然観察会「千曲川ラフティング」

千曲川の篠井川合流付近から古牧橋付近までをラフティングボートで下る「千曲川ラフティング」を7月30日から7日間に渡り開催しました。

これは、水辺の生き物や川の汚れを観察し、自然環境保全の重要性を考えることを目的に開催したもので、今年で8年目の取り組みになります。

期間中には、小学生と保護者ら323人が参加し、水を掛け合ったり川に飛び込むなど、普段体験できない川下りを楽しんでいました。



## タマゴから考える身近な食育講座

8月5日、中央公民館を会場に「タマゴから考える身近な食育講座」を開催しました。

これは、身近な食材の卵を通して、食の在り方について理解を深めることを目的に開催したもので、小学生と保護者12人が参加しました。食育ボランティアの皆さんから卵に関する知識を教えた後、調理実習ではフランスのデザート「ウー・ア・ラ・ネージュ」を作って試食し、「とてもおいしい」と会場は笑顔に溢れていました。